

第八十四卷 第一号 目次

田中俊郎教授退職記念号

序

冷戦を再考する

赤木完爾

多様性と統合のEU環境政策
―EU・加盟国関係を中心に見た試論―

和達容子

情報化の進展とコミュニティ（論）の
変容
―国民国家との関連から―

大石裕

EU文民的安全保障政策の成立と発展
ウクライナのEU・NATO加盟問題

小林正英

人口論の変遷

田所昌幸

裁量的政策調整と共同体方式の間の理
論・実証上の差異に関する批判的考
察

井上淳

国際連合創設への設計図
―チャールズ・ウエプスターと世界秩序の
構想、一九四二年―四三年―

細谷雄一

航空自由化と政策アイディア
―ECにおける「規制緩和なき自由化」ア
イディアの受容過程―

河越真帆

「フランス・タスマン相互承認取り決
め」の法的性格

庄司克宏

NATO・EU協力の新たな課題
―棲み分けから協働へ―

鶴岡路人

日本のパブリック・ディプロマシー
―ジャボニスムからネオジャボニスムへ―

渡邊啓貴

欧州統合史における多国間外交の経験
蓄積とサミット誕生の歴史
―日EC貿易摩擦交渉を事例として―

鈴木均

EUの加盟基準と市民社会
アイルランドとEU
―歴史的展開とリスボン条約の批准―

明田ゆかり

小久保康之

欧州統合過程と国民投票
―デンマークの事例を中心として―

吉武信彦

単極システムと双極システムにおける
国際公共財の需給関係
―クールノー均衡分析によるネオ・リアリ
ズム解釈とその課題―

石井貫太郎

西ドイツとEEC／EURATOMの
形成

―「欧州」と「大西洋」の路線対立、一九
五四―一九五七―

金子 新

フランス国際関係史「学派」と理論を
めぐる問題

宮下雄一郎

EU対外関係における文化

―対地中海諸国政策を中心に―

譲 原 瑞 枝

The EU and East Asia and ASEM

GILSON, Julie

Progress and Limitations of European
Foreign and Security Governance

KIRCHNER,
Emil J.

Emerging Japan and Competing Print
Market: Japan's Shadow in the
1930s Dutch Indies

YAMAMOTO,
Nobuto

田中俊郎教授略歴・主要業績